

廃棄物（ごみ）に関するアンケート調査

平成21年10月 山梨県森林環境部環境整備課

県民の廃棄物に対する考え方を把握するため、県政モニターによるアンケート調査を実施した。

1 アンケート調査の実施時期

平成21年5月～6月

2 県政モニター数

(1) 一般モニター	(郵送によるアンケート調査)	502人
(2) インターネットモニター	(電子メールによるアンケート調査)	82人
合 計		584人

3 回答数

(1) 一般モニター	(郵送によるアンケート調査)	443人
(2) インターネットモニター	(電子メールによるアンケート調査)	61人
合 計		504人

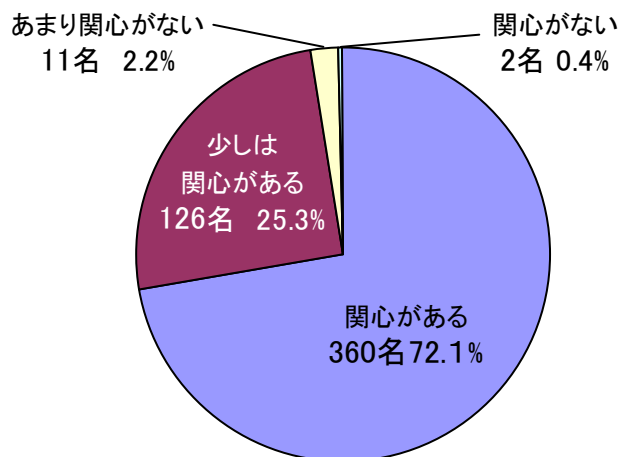
回 答 率 **86.3%**

4 集計結果

廃棄物（ごみ）に関すること

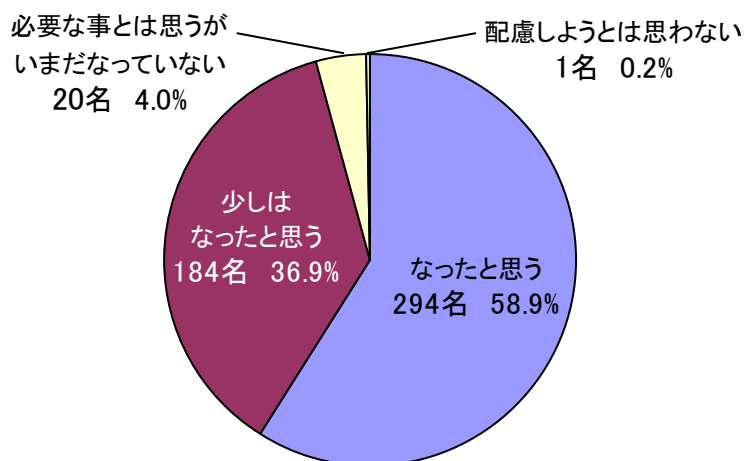
【問1】日常生活において、ごみ問題について関心がありますか？（回答者：499名）

「関心がある」、「少し関心がある」という回答が、97.4%でした。



【問2】ごみをなるべく少なくしたり、リサイクルに回すなど、最近のご自身の生活が環境に配慮するようになったと思いますか？（回答者：499名）

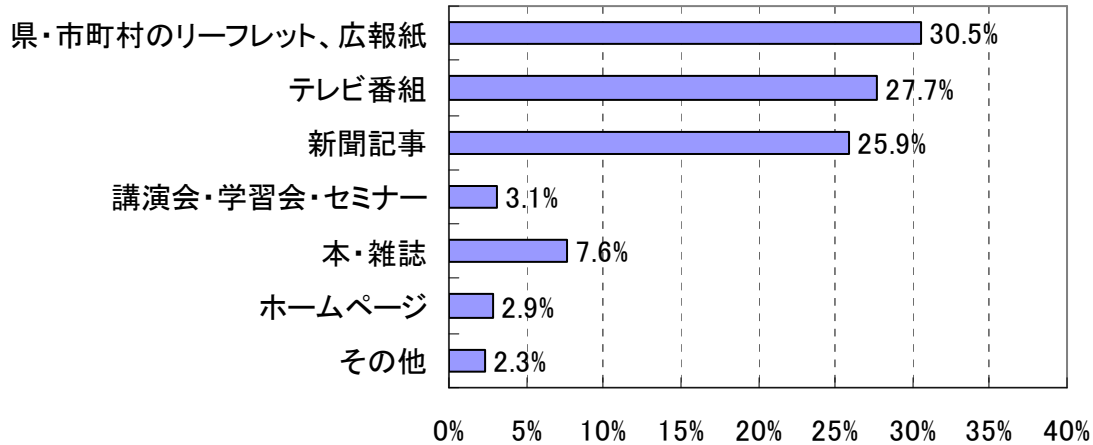
「なったと思う」、「少しは、なったと思う」という回答が、95.8%でした。



【問3】ごみ問題の情報、知識はどこから入手していますか？ 三つまでお選びください。

(回答数：1349)

「県、市町村のリーフレット、広報紙」が30.5%、「テレビ番組」「新聞記事」のメディアが53.6%でした。

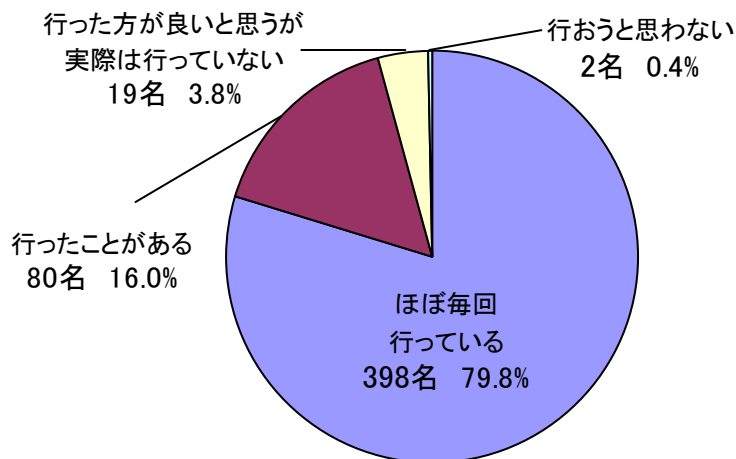


ごみ減量化の取り組みについて

【問4】ごみを減らすために、買い物袋を持参したり、レジ袋を断ったりしていますか？

(回答者：499名)

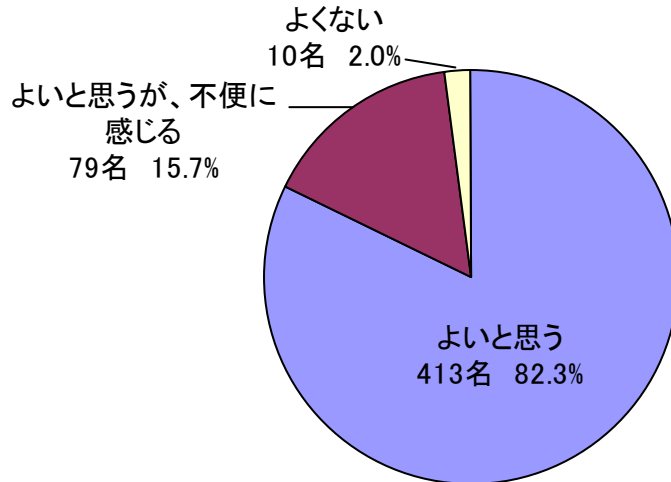
「ほぼ毎回行っている」「行ったことがある」という回答が、95.8%でした。



【問5】スーパーなどでレジ袋有料化が進んでいますが、どう思われますか？

(回答者：502名)

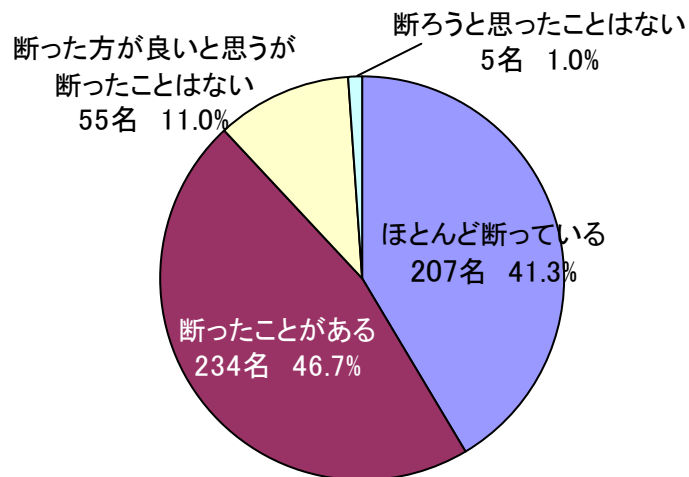
「よいと思う」という回答が、82.3%でした。
一方、「よいと思うが、不便を感じる」「よくない」という回答が17.7%でした。



【問6】ごみを減らすために、店での過剰包装や不要な包装を断っていますか？

(回答者：501名)

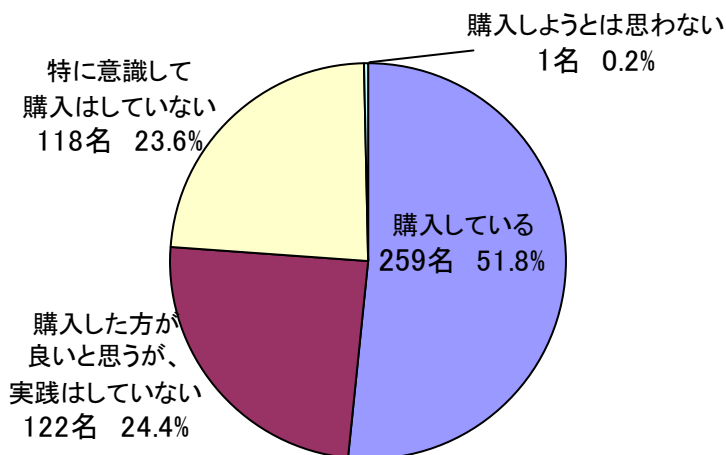
「ほとんど断っている」「断ったことがある」という回答が、88.0%でした。
一方、11.0%の人が「断った方がよいと思うが、断ったことはない」という回答でした。



【問7】あなたは商品を購入するとき、包装されていないなどの、ごみが少なくなる商品や、長期間使用できる商品(使い捨て商品でないもの)を選んで購入していますか？
 (回答者：500名)

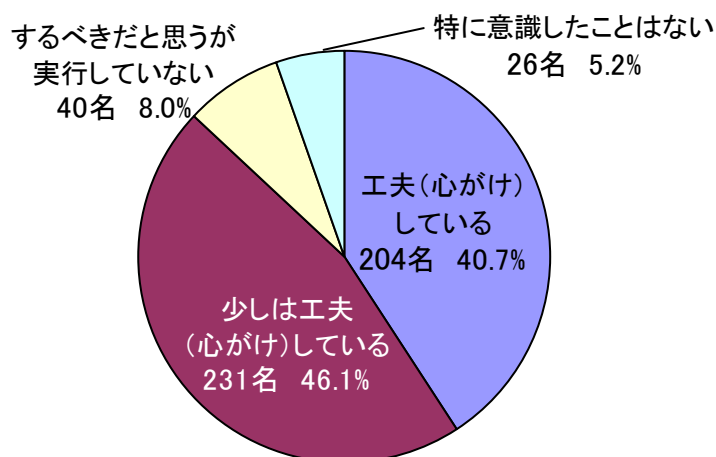
「購入している」という回答が、51.8%でした。

一方、24.4%の人が「購入した方が良いと思うが、実践はしていない」、23.6%の人が「特に意識して購入はしていない」という回答でした。



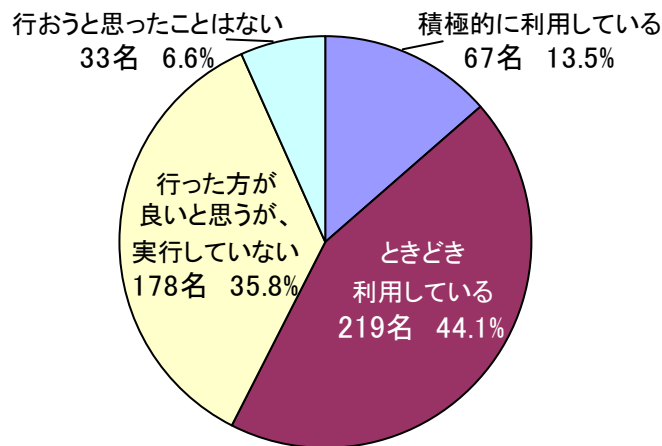
【問8】残り物を利用するエコクッキングをしたり、食材の買いすぎ、作りすぎに注意するなど、生ごみを少なくするような工夫していますか？ (回答者：501名)

「心がけている」「少しは心がけている」という回答が、86.8%でした。



【問9】一時的に必要な物については、レンタルなどの利用やリユース品（中古品）の購入などを行っていますか？（回答者：497名）

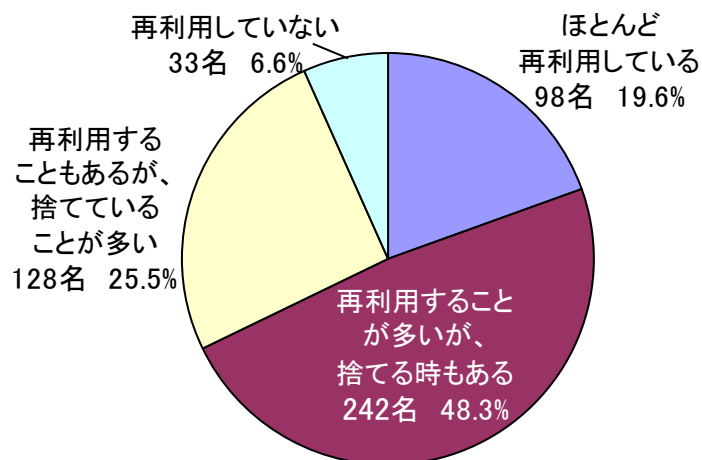
「積極的に利用している」「ときどき利用している」という回答が、57.6%でした。一方、35.8%の人が「行った方が良いと思うが、実行していない」という回答でした。



【問10】古着などは捨てるずに、資源物の回収や、フリーマーケットに出したり、雑巾に加工するなど再利用していますか？（回答者：501名）

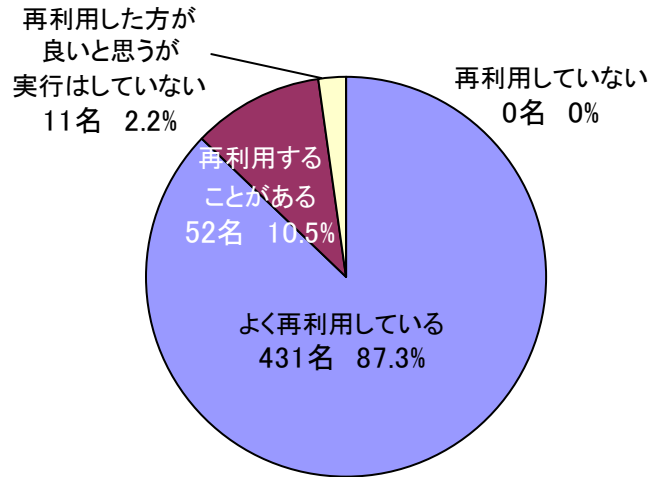
「ほとんど再利用している」「再利用することが多いが捨てる時もある」という回答が、67.9%でした。

一方、25.5%の人が「再利用することもあるが、捨てていることが多い」という回答でした。



【問1 1】洗剤やシャンプーなどは中味を詰め替えられる商品を選択し、容器の再利用（リユース）をしていますか？（回答者：494名）

「よく再利用している」「再利用することがある」という回答が、97.8%でした。

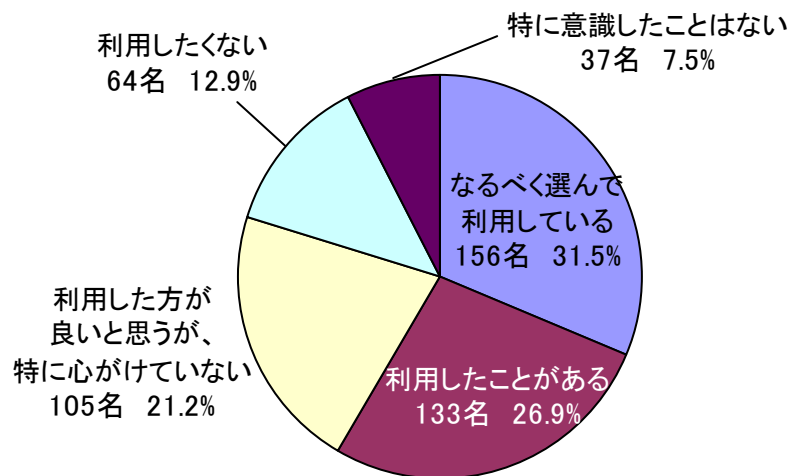


【問1 2】ビン入りのビールやジュースを選んで購入し、飲んだら空きビンなどを返すなど、リターナブル容器（再使用が可能な容器）の利用に心がけていますか？

（回答者：495名）

「なるべく選んで利用している」「利用したことがある」という回答が、58.4%でした。

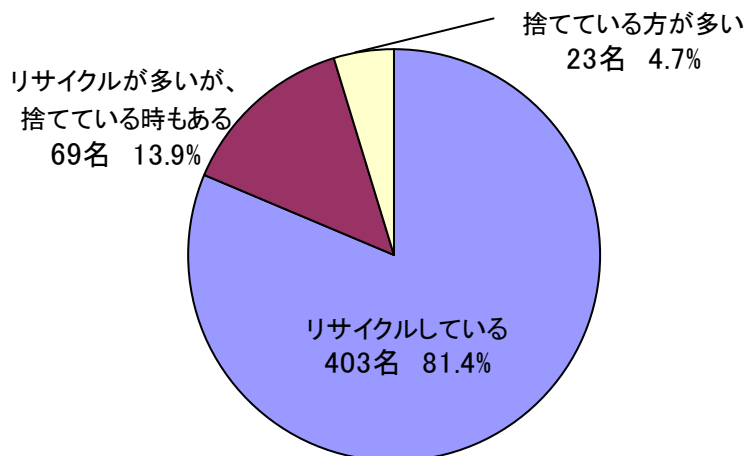
一方、21.2%の人が「利用した方が良いと思うが、特に心がけていない」という回答でした。



リサイクルについて

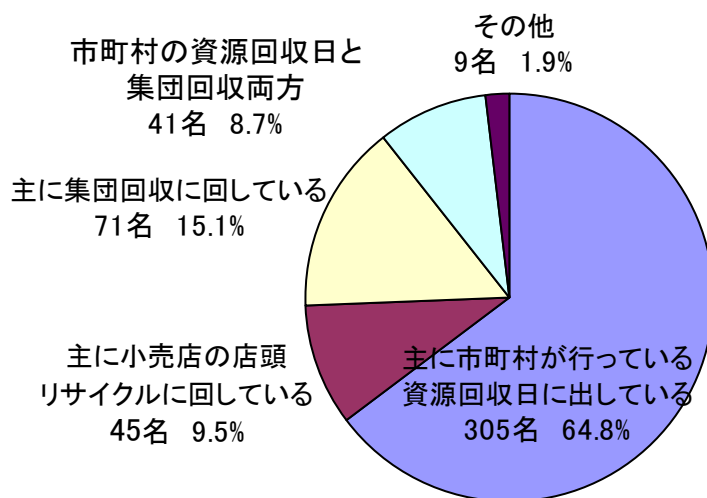
【問13】 ごみ減量化のため、缶、ビン、ペットボトルなどのリサイクルに取り組んでいますか？ （回答者：495名）

「リサイクルしている」「リサイクルが多いが捨てている時もある」という回答が、95.3%でした。



【問14】 問13で「リサイクルしている」又は「リサイクルが多いが捨てている時もある」と回答した方にお聞きします。具体的にどのように取り組んでいますか。（回答者：471名）

「主に市町村の資源物回収日に出している」という回答が、64.8%でした。



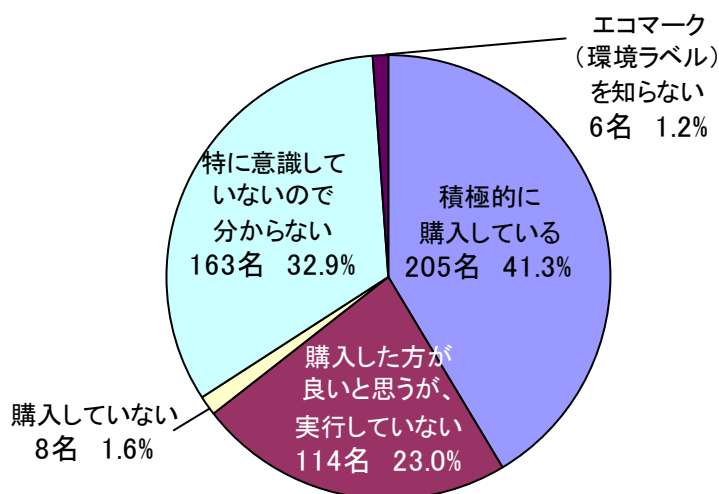
【問15】エコマーク（環境マーク）など、環境にやさしい商品であることを表すマーク（いわゆる環境ラベル）の入った商品を購入していますか？（例 再生紙トイレットペーパー、再生原料の台所商品、再生原料使用の文具など）

（回答者：496名）

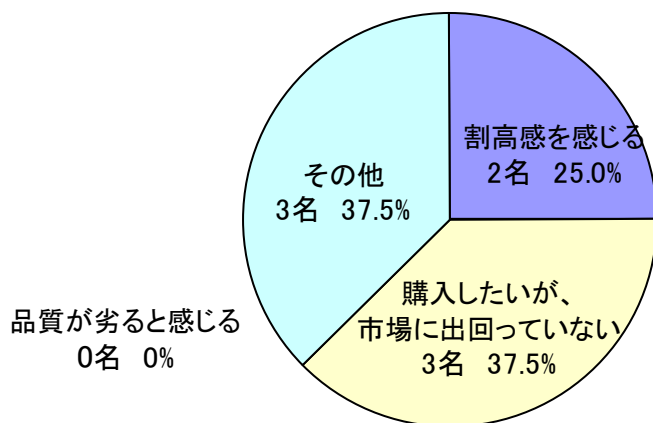
環境ラベル 一例）



「積極的に購入している」という回答が、41.3%でした。
 一方、「購入した方が良いと思うが、実行していない」「購入していない」という回答が、24.6%、「特に意識していないので分からない」という回答が、32.9%でした。



【問16】問15で「環境にやさしい商品を購入していない。」を選択された方はその理由を一つ選んでお答え下さい。（回答者：8名）

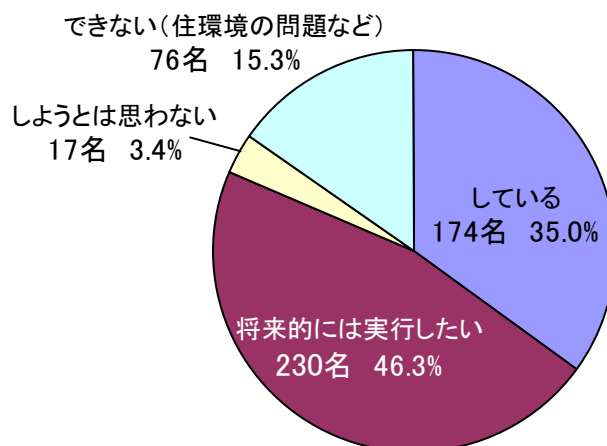


生ごみの処理方法について

【問17】生ごみを減量化（乾燥など）及び堆肥化等のリサイクルをしていますか？

（回答者：497名）

「している」「将来的には実行したい」という回答が、81.3%でした。一方、「できない（住環境の問題）」という回答は、15.3%あった。



その他

【問18】生ごみを減らしていくにあたって、新たな具体的な取り組み等何かご意見をお持ちですか？

主なご意見

- ・生ごみは畑、庭に埋め堆肥にしている。（EMボカシ、コンポスト等を使用）
- ・生ごみの水気を切って捨てる。
- ・燃えるごみと生ごみを別々に収集し、生ごみを堆肥にすることによりごみの減量化になると思う。（自治体で収集するか、スーパーなどで引き取ってもらいポイント加算制にする。できた堆肥は持ち帰り自由にするか、地区の農家が使用できるようにする。）
- ・生ごみ処理機、ディスポーザーが高すぎる。対策としては、機械を低価格で販売する、自治体で補助金を出す、レンタルする、地区などで共同で使用できるようにするなど。そのPRも行う。
- ・エコクッキング。野菜の切れ端も食べるようにする。余分には買わない、作らない。食べ物を残さない。
- ・野菜の皮等で作れるレシピを教えてほしい。
- ・割高感なく食べる分だけ少量ずつ量り売り等で買えるようにしてほしい。
- ・スーパー、コンビニなどの売れ残りをどうするか考え工夫するべきだと思う。

- ・可燃ごみの有料化。
- ・一人一人の意識向上。啓蒙活動が必要。
- ・生ごみを運搬、焼却する費用がどのくらいかかっているのかPRすることによりごみ減量に協力する意識が出ると思う。

など

【問19】ごみを減らしていくにあたって、新たな取り組み等何かご意見をお持ちですか？

主なご意見

- ・過剰包装、宣伝広告紙をやめる。（個人だけでなく、企業も責任を持つ。）
- ・スーパー等の販売店側がトレー（特にリサイクルできないトレーが多い）やビニール袋等をやめる努力をする。かつ、包装が少ないほうが価格が安くなるように設定する。昔のようにザルや皿にもって、量り売りで必要な分だけ買えるようにする。特にファーストフード店は包装が多すぎる。
- ・リサイクルの方法等お年寄りにもわかりやすいように広報する。老人世帯などに対してリサイクルステーションまで運ぶボランティアが必要ではないか。
- ・各家庭でもう少し細かく分別し、なるべく再利用、再生へまわせるようにする。
- ・自治体、組単位での広報、PR活動、講演会の実施。
- ・リサイクルステーションを増やし、かつ利用できる時間も増やす。
- ・ごみの分別をもっとわかりやすくしたほうがよい。分別を県内で統一する。
- ・家電など修理費用が高く、結局買い換えることになる。壊れても修理して使えるよう誰もが修理でき長持ちする製品の開発を望みます。
- ・100円ショップなど使い捨て前提の商品をやめ、牛乳や酒は瓶を使用し容器の再利用を行い、鍋などは修理屋に出して使えるようにする。
- ・コンビニもレジ袋を廃止する。
- ・一人一人の意識改革が必要。
- ・子供達に対する環境教育が必要。
- ・ごみ袋の有料化。
- ・子供服など物々交換ができるリサイクル施設があるとよい。

など

【問20】リサイクルを今後さらに進めるために、新たな取り組み等何かご意見をお持ちですか？

主なご意見

- ・リサイクルに出したつもりが、実際にはリサイクルされていない場合があるということ
を耳にします。せつかく分別して出しても有効利用されなくては意味がないので、分別
後のリサイクルをきちんと行うようにシステムを整える必要がある。
- ・リサイクル後どのように活用されているのか知りたい。消費者として何を選べば活用さ
れていて、その結果CO₂はどのくらい削減されているのか分かったら購入時によりリサ
イクルを意識できると思う。
- ・リサイクルボックスや資源物の回収場所を増やしてほしい。目につくところであれば面
倒になって分別しないということが減るのではないかな。
- ・資源物回収日を増やしてほしい。回収日が少ないと、家に保管しておくのが困難になり
可燃ごみに捨ててしまうことがある。できればいつでも出せるようにしてほしい。
- ・デポジット制の導入。（スーパー、コンビニ等で気軽に現金化、ポイント交換等できる
とよい。）
- ・消費者だけでなく、売る側も共に考えていく必要があると思います。
- ・各メーカーの飲料水、酒類、調味料類の容器の統一化を計り、容器をリサイクルする。
- ・着なくなった服等を発展途上国に寄付するような機会が多くなるとよい。
- ・リサイクルを細分化し、これをボランティアにより実施すべき。係りの人がいて分別等
をしてくれるのはどうか。無人のリサイクルステーションだと分別がいいかげんにな
ってしまうため。
- ・バザー、リサイクルショップを利用していく。

など